

「みどり」のまちづくり、うめきた2期



阪急阪神不動産株式会社
うめきた事業部 谷口

2021/11/19

公園が主役となるまちづくり

うめきた 2期開発プロジェクト

うめきた 2期の先行実験場

うめきた外庭SQUARE

うめきた2期全景


完成予想パース 2020年12月時点のイメージパースであり、今後変更となる可能性があります



 三菱地所

 大阪ガス都市開発

 オリックス不動産

 人に、街に、明るい未来を
関電不動産開発

 SEKISUI HOUSE

 TAKENAKA

 阪急電鉄株式会社
Hankyu

 三菱地所レジデンス

うめきた開発特定目的会社

出資者:  大林組

アクセス

国内外に繋がる7駅13路線が利用可能なハブ拠点



スケジュール

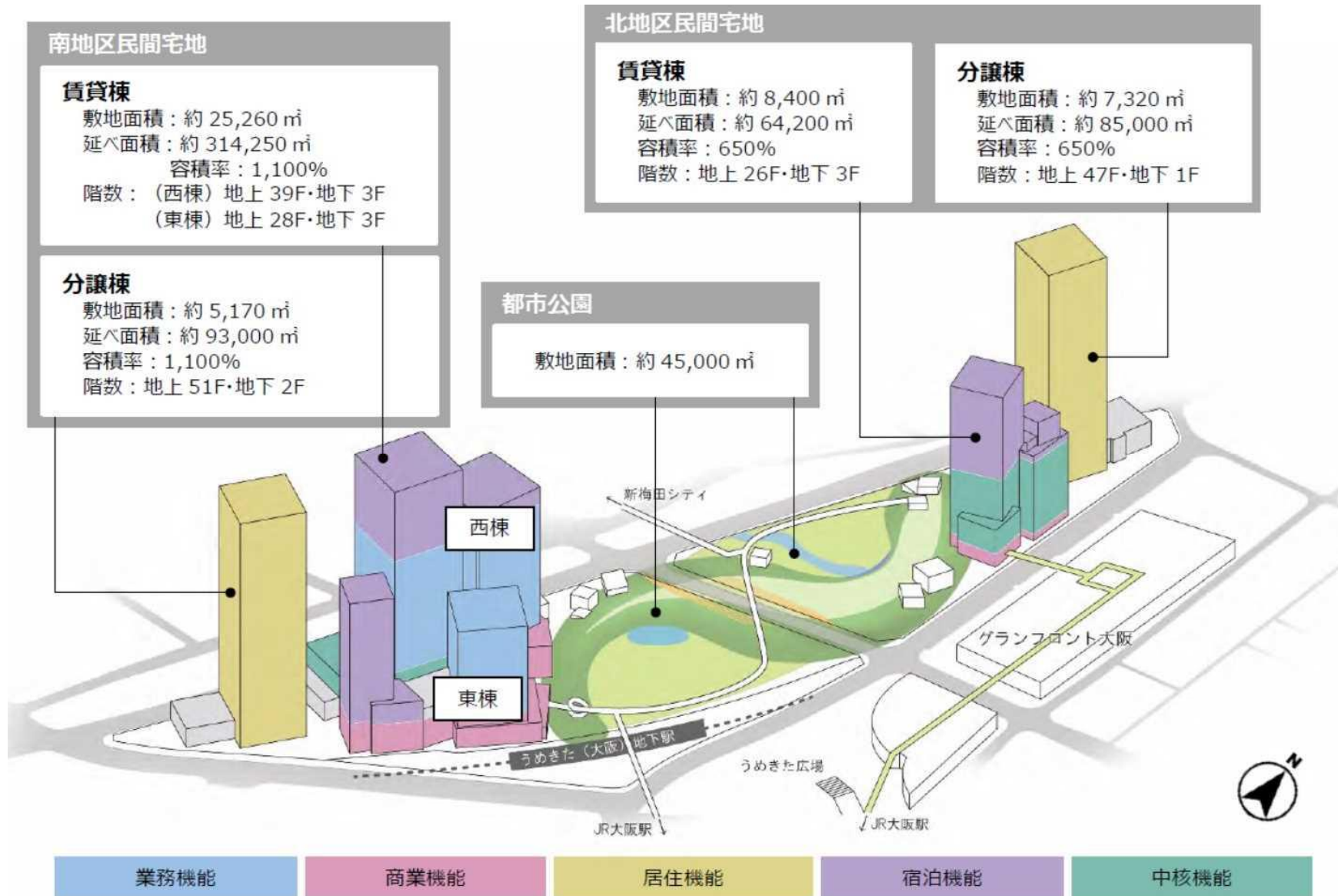
2024年夏頃の先行まちびらきへ向けて開発推進中

- ・ 2024年夏頃 : 先行まちびらき（一部民間宅地および一部都市公園）
- ・ 2027年度 : うめきた2期地区全体開業



プロジェクト概要

4.5haの都市公園を中心とする計9.1haの大規模複合開発



計画コンセプト

「Osaka MIDORI LIFE」の創造。幸せな人生と、希望のある社会へ

これまでの都市づくりのパラダイムを超えて、国籍や年齢、性別、障がいの有無など、多様性を受け入れて知恵を分かち合い、それぞれのQuality of Life (QOL) の向上を感じられる社会の構築に貢献します。

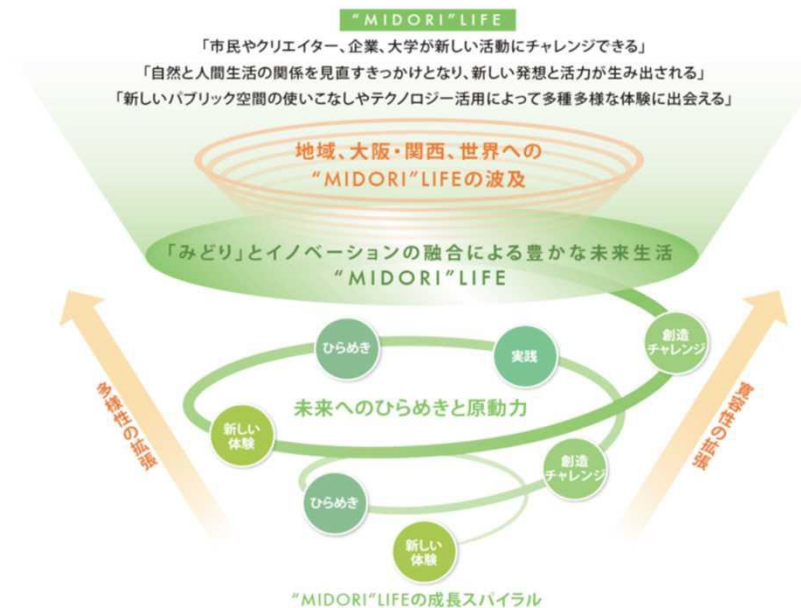
そのために、「みどり※」と融合した生命力あふれる都市空間や、イノベーション活動の起点となる施設、市民や企業など、さまざまな人々が新しい活動にチャレンジできる場や仕組みをつくり、活力に満ちた創造的なライフモデル“Osaka MIDORI LIFE”をうめきたから関西、そして国内外へと発信していきます。

※「みどり」の定義：単にまちの中に公園や緑地を確保することにとどまらず、未来に向けた都市や人間と自然、環境との新しい関係性を構築し、比類なき魅力を備え、都市の文化となる新しいまちづくりの空間概念



「みどり」のコンセプト 未来へのひらめきと原動力

「みどり」での体験がひらめきにつながり、
そこでの創造活動、チャレンジが新しい技術や文化の創造
につながっていく

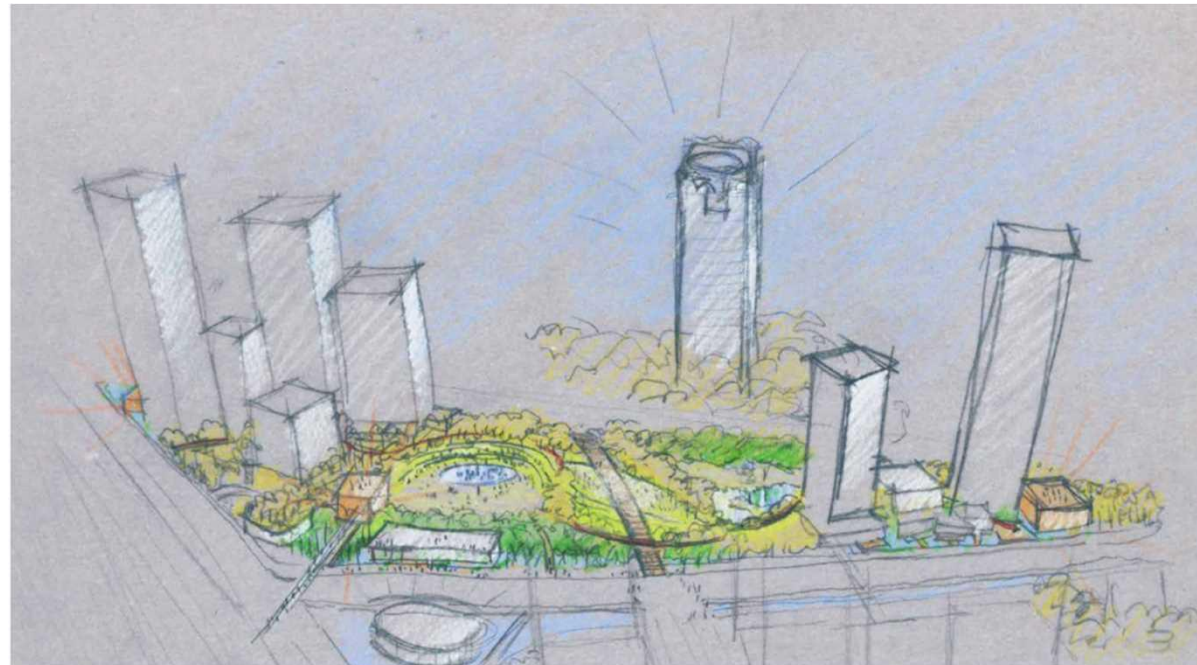


「みどり」とイノベーションの取り組み

「みどり」と融合した生命力と活力あふれる都市空間

多様性を受容するプラットフォーム：南北の都市公園や西口広場と一体となった大規模な緑化空間を実現するため、都市公園・民間宅地・西口広場で概ね80,000㎡の「みどり」を創出します。さまざまな人々が集い、新しい世界や自分に出会い続けられる街を目指し、Osaka Original Rich Moist Ground「大阪本来の豊かに潤った大地」を甦らせ、建築も含む繋がりのあるランドスケープにより、緑あふれる空間を創造します。ランドスケープは世界的に活躍するGGN※がデザイン全体をリードし、うめきたならではの風土を活かした多様性のあるユニークなパブリックスペースをつくり出します。

※Gustafson Guthrie Nichol Ltd./
1999年にキャサリン・グスタフソン、ジェニファー・ガスリー、シャノン・ニコルの3人がシアトルに創立したランドスケープアーキテクト会社。
アメリカ・シカゴのミレニアムパークにある「ルーリー・ガーデン」（2004年）、ワシントンDCの「国立アフリカ系アメリカ人歴史文化博物館」（2016年）など多数の代表作品が挙げられる。2011年にスミソニアン・クーパー・ヒューイット賞を受賞、2017年にランドスケープの権威に贈られるASLA賞を受賞するなど、世界でも注目のランドスケープ建築集団。



GGNチームによるプロジェクト初期のイメージ素案。この頃よりグランフロント大阪、梅田スカイビルなど、既存のランドマークをつなぐように、街そのものをつないでいく面的な大きな存在としてランドスケープの計画が行われた

左から、ジェニファー・ガスリー、キャサリン・グスタフソン、シャノン・ニコル

「みどり」とイノベーションの取り組み

多様なアクティビティが展開される緑豊かな都市公園

特徴的な敷地形状とそこに配された正方形の建築群から生まれる多様な「間」によって、光や風、緑が感じられる立体的な都市空間を実現します。



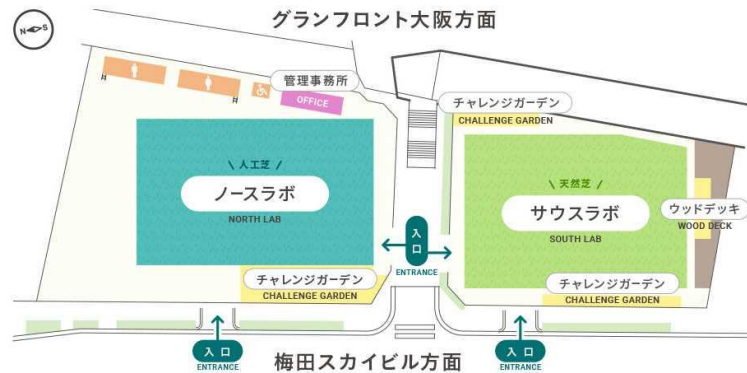
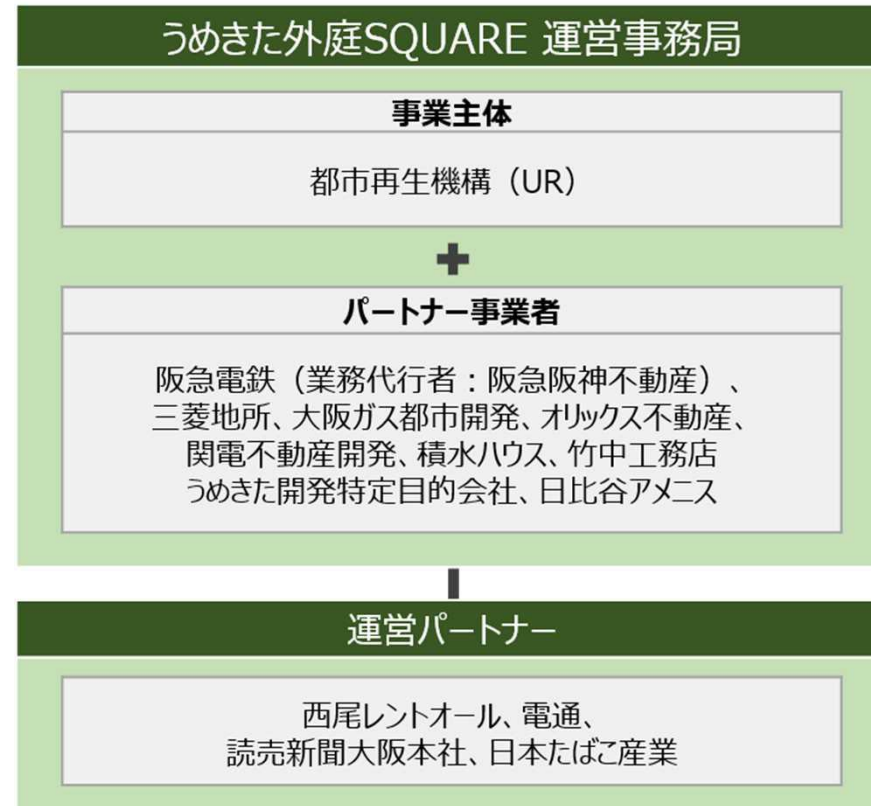
うめきた外庭SQUARE

「みどり」とイノベーションの融合の先行トライアル



地域の方々や行政、民間企業とともに、新たな技術やサービスを共創する“**「みどり」のリビングラボ**”をコンセプトに、うめきた2期のパークマネジメント・エリアマネジメントの先行トライアル・実証実験を行う**1000日間限定の屋外活動拠点**。

運営体制



敷地面積 | 約2,300㎡
事業期間 | 2020年7月4日～2023年3月末 (1000日間)

うめきた外庭SQUARE

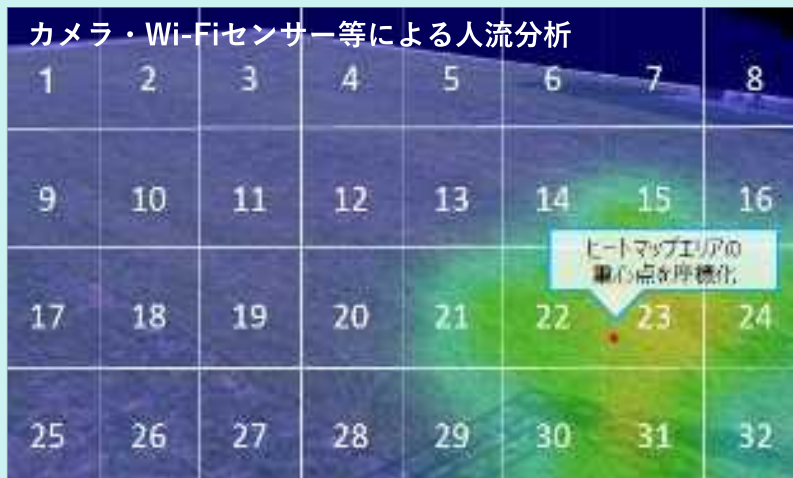
公園と同じように、誰もが無償で使えるオープンスペースとして開放



うめきた外庭SQUARE

企業連携（ビジネス）と地域コミュニティ（ヒト）が融合しオープンイノベーションを促進

多様な企業との連携による
実証実験や新たなビジネス開発



×

地域コミュニティが主役の
日常的なアクティビティ展開



うめきた外庭SQUAREが開設以降、幅広い業界から関心を示していただき、33社との連携をスタート。開設後500日で、17の企業・大学と計23件のプロジェクトを実施。

みどりのリビングラボ プロジェクト

■ これまで検討した案件

企業数 : 33件
プロジェクト数 : 57件

■ うち実施済・実施中の案件

企業数 : 17件 ※1件は大学
プロジェクト数 : 23件

企業数	PJT数	企業名	内容	実施状況
■ 運営パートナー				
1	3	電通	MIDORIの価値化・マネタイズ化（屋外空間を活用した新たなビジネスの開発）	【実施済】外庭 Well-being（MIDORI×アート、ビジネスの開発）
2	3	読売新聞	SDGs関連やスタートアップ連携による新たなコンテンツ開発の場としての活用	【実施済】道の駅マルシェ 【実施予定】福島復興イベント、シンポジウム
3	6	西尾レントール	公園等オープンスペースへのビジネス展開に向けた実証（建設現場・イベント会場以外へのビジネス拡大）	【実施済】オープンスペースでのLQC商品活用、MIDORIオフィス、仮設のチカラ、屋外空間演出、移動型商業店舗ver.1等 【実施予定】移動型商業店舗
4	5	JT	社会貢献活動（Re:thinkプロジェクト）の活動・発信の場、規制強化される喫煙空間の次なる展開模索	【検討中】アップサイクル容器、ゴミボイ捨て可視化、移動式喫煙所、非喫煙者にも快適な空間づくり等
■ 「外庭 Well-being Days」連携企業				
5	1	スマートバリュー	空間に関する多様なデータの統合と新たな活用法の検証	【実施中】
6	1	国際航業	都市の安心安全や快適性向上に向けたICTセンシング実証（Wi-Fiによる人流・属性データセンシング）	【実施中】
7	1	阪急阪神ホールディングス	いきいき羅針盤アプリを活用した健康データ計測・活用	【実施中】
8	1	Z-ONE	地域店舗の新規事業開発支援、地域活性化	【実施済】
9	1	おおきに	同上	【実施済】
10	1	TOROMI PRODUCE	屋外空間での高級レストラン実証	【実施予定】
11	1	大阪市立大学	視覚障がい者の杖型ガイドナビ実証	【実施済】
■ 個別案件				
12	1	日本トリム	電解水素水を活用した芝生生育検証	【実施中】
13	2	グリーンシステム	同上、パワカを活用した生花長期育成実証	【実施中】
14	1	阪神園芸	複数品種による芝生生育検証	【実施中】
15	1	NTT西日本	都市の安心安全や快適性向上に向けたICTセンシング実証（カメラ/Wi-Fiによる人流・属性データセンシング）	【実施済】
16	3	モビマル	キッチンカーを活用した地域創生、物販・サービス店舗への領域拡大、SDGs配慮型のゴミを出さないマルシェ	【実施済】
17	2	リアPreis	屋台を活用したフードインキュベーション、デリバリーサービスの試験導入	【実施済】
18	2	キリンビール（キリンHD）	飲料・サリウムによる健康増進・腸活性の実証、スローライフによる新たな飲食文化の創出実証	【検討中】
19	1	アサヒビール（アサヒHD）	健康に関する実証等	【検討中】
20	3	パナソニック	都市生活者の行動変容実証、パナソニック技術を活用した公園緑地のスマート化、環境が変化、スマート公園の実証	【検討中】
21	1	吉本興業	巨大スポーツ施設連携によるコナコ館でできるスポーツの開発	【検討中】
22	1	山下PMC	アートによる都市空間演出、アーティスト育成（JOB ART PROJECT）	【検討中】
23	2	太陽工業	商業財を活用した新たな公園空間の利活用、防災機能強化への貢献	【検討中】
24	2	大塚製薬	おトククーポンなどによる健康増進、消費者へのリアルタイムの計測・管理	【検討中】
25	1	行徳製菓	お菓子の販売スペースの計測・管理	【検討中】
26	1	不二製油	食のロス削減に関する活動・発信（大豆ミート キッチンカー）	【検討中】
27	1	カメヤマローソク	キャンドルによる空間演出	【検討中】
28	1	コトブキ	パワカによるパワカ商品のマーケティング開発	【検討中】
29	1	三菱電機システムサービス	業務用屋外空間のオープンスペース展開に向け実証	【検討中】
30	2	いけうち	濡れない超微細ミストを活用した暑さ対策・空間演出、移動式都市公園の試行	【検討中】
31	1	アイテック阪急阪神	5Gを活用した次世代型パブリックビューイング	【検討中】
32	2	EC-CUBE	食品・飲料店舗の相互連携に向けた二層型データ連携、屋外での商業展開の実証	【検討中】
33	1	エウガワガラス	ガラスを活用した新たな公園空間	【検討中】
計				
33	57			

【事例紹介】

屋外空間におけるBCP対策実証「MIDORIオフィス」

○実施期間

2020年10月5日～10月17日（2週間）

○実証内容

レンタル大手の西尾レントオールが**本社機能の一部を一時的に移転し**、自社の商材を活用したテントやトレーラーボックスで通常業務を行う実証実験。自然災害などの緊急事態を想定し、仮設の執務スペースや通信環境下での**BCP対策の有効性を検証**。**仮設のLQC（※）の強み**を生かした社会課題解決へのアプローチ。

※ LQC：Lighter、Quicker、Cheaperの略称。近年の街づくりでは、最初から大規模プロジェクトを進めるのではなく、小規模な取り組みからスタートさせ、社会の変化に合わせてアジャストしていくLQCアプローチによる手法が注目されている。





音楽やものづくり等で繋がるコミュニティ活動を創出、あるいは既存の活動団体と連携・伴走しながら、持続的かつ自立的な運営体制構築等についてトライアル

地域のコミュニティを育む「外庭倶楽部」



Niwa no Ne ～庭音～



はなことば



SOTONIWA ART



SWEEP UP

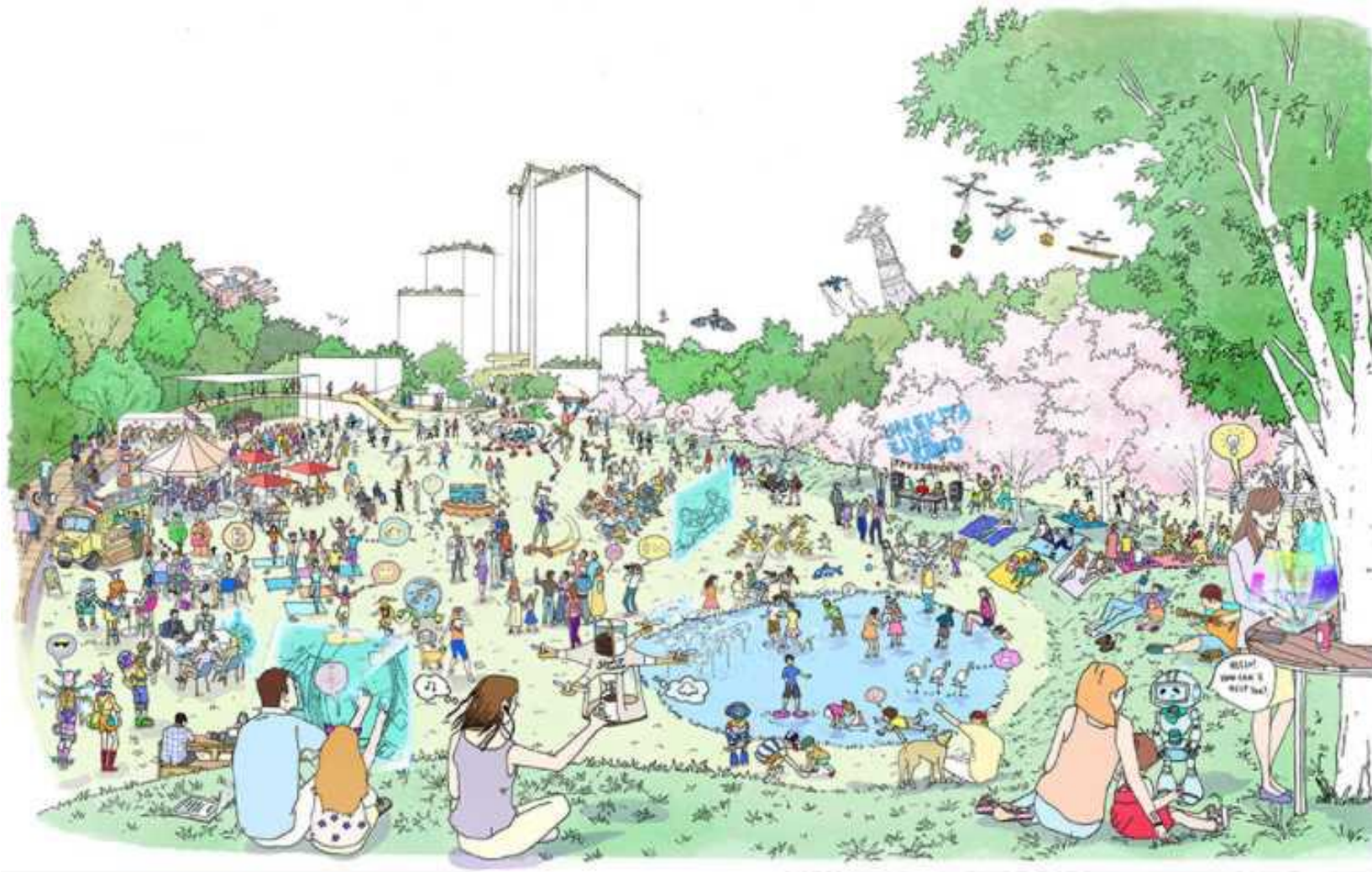


DIT部！



そとにわかいぎ

コロナ禍でコミュニティの希薄化や心身のストレス増大等が加速するニューノーマル社会では、一人ひとりのQOL向上のために「みどり」の空間の重要性がますます高まっている



外庭 Well-being Days

“これからの時代のココロとカラダの幸せ（Well-being）”をテーマに、
「みどり」とアートや食、音楽等が融合した新たな体験価値の創造を目指した取り組みが始動

実施期間

2021年11月上旬～2022年3月末

〈TERM1〉2021年11月6日～12月5日

〈TERM2〉2022年2月下旬～3月末

実施体制



TERM1のプログラム

- みどり×移動商業 **移動型商業店舗ver.1**
キッチンカーやトレーラーボックスによる地域店舗の拡張実験
- みどり×アート **UMEKITA ART GARDEN**
みどりとアートの融合がもたらす五感への効果検証
- みどり×テクノロジー **視覚障がい者歩行案内システム実証**
視覚障がい者の歩行をサポートする杖型ガイドナビの走行実証
- みどり×ダイニング **Dinner on the lawn**
一流シェフが手掛けるプレミアムな屋外レストラン実証
- みどり×音楽 **外庭音楽祭**
音楽を通じたプレイスメイキング実証
- みどり×IoT **データの取得・利活用実証**
気象・人流・属性・行動データの取得およびデータ連携基盤の構築

「みどりとイノベーションの融合」のトライアル

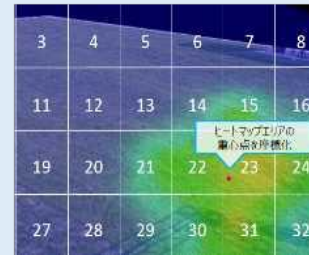
インフラ

リビングラボ空間としての基盤整備実証



仮設によるLQC
アプローチ型の空間整備

(トレーラーボックス・
コンテナ・キッチンカー等)



データ取得・統合・活用
Park-API

(気象・人流・属性・購買・
健康状態等)

コンテンツ

ウェルビーイングを向上する五感効果実証

アート



食



音楽



ファッション



Etc.

“Osaka MIDORI LIFE”の創造